

# 群馬交響楽団

Gunma Symphony Orchestra

東京定期演奏会

Subscription Concerts in Tokyo



4つの  
“夜”の物語

2024  
10/21(月)

開演19:00(開場18:00)

すみだ  
トリフォニーホール  
大ホール

指揮:  
デイヴィッド・レイランド  
Conductor / David Reiland



© Marce Borggreve

テノール:マーク・パドモア\*  
Tenor / Mark Padmore

モーツァルト/オペラ《魔笛》序曲  
Wolfgang Amadeus Mozart/ Die Zauberflöte (The Magic Flute), Overture  
ブリテン/深紅の花びらは眠りにつく(日本初演)\*  
Benjamin Britten/ Now Sleeps the Crimson Petal  
ブリテン/ノクターン 作品60\*  
Benjamin Britten/ Nocturne, Op.60  
リムスキー=コルサコフ/交響組曲《シェエラザード》作品35  
[ヴァイオリン・ソロ/伊藤文乃(群響ソロ・コンサートマスター)]  
Nikolay Andreyevich Rimsky-Korsakov/ Scheherazade, Op.35



“愛と死”の  
物語

2025  
3/13(木)

開演19:00(開場18:00)

東京オペラシティ  
コンサート  
ホール

指揮:  
飯森範親(群響常任指揮者)  
Conductor / Norichika Iimori



© NIPPON COLUMBIA

ソプラノ:小林沙羅\*  
Soprano / Sara Kobayashi

ワーグナー/楽劇《トリスタンとイゾルデ》から「前奏曲」「愛の死」\*  
Richard Wagner/ Tristan und Isolde: Prelude, Isolde's Liebestod  
マーラー/交響曲 第9番 ニ長調  
Gustav Mahler/ Symphony No.9 in D Major



R=コルサコフ、ワーグナー、そしてマーラー。現在進行形の群響を聴く!

年2回行なっている東京定期。10月公演は「夜」をテーマに、緻密な音楽づくりと自在な音楽性で注目を集める指揮者レイランド、テノール界の語り部と呼ばれるパドモアをソリストに迎えます。演奏機会の少ないブリテンの歌曲と華やかなシェエラザードなど、4つの「夜」の物語をお楽しみください。3月公演のテーマは「愛と死」。ワーグナーでは死によって成就する愛、マーラーでは死の影の隙間にみえるユートピアが見事に表現されています。近年その声と音楽に深みを増した小林沙羅、さらなる飛躍を遂げ現在進行形の飯森&群響の集大成となる公演にどうぞご期待ください。

▶チケット料金  
S席 6,000円/A席 5,000円/B席 4,000円/C席 3,000円

▶お問い合わせ  
群馬交響楽団事務局 TEL:027-322-4316

※車いすをご利用になる場合は群響事務局までお申し付けください。  
※未就学児入場不可。※演奏中の入場・再入場はできません。  
※出演者曲目はやむを得ない事情により変更になる場合があります。

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金 (舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動)) 独立行政法人日本芸術文化振興会

主催: 群馬交響楽団 共催: すみだトリフォニーホール(10/21)

後援: 群馬県、群馬県教育委員会、上毛新聞社、群馬テレビ、FM GUNMA

©すみだトリフォニーホール:チケット発売中 ©東京オペラシティ:2024年10月1日(火)発売



2024  
10/21(月)

すみだトリフォニーホール  
大ホール

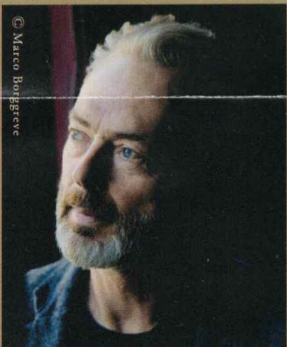
緻密な音楽づくりと自在な音楽性で注目を集める指揮者レイランドによる公演、「夜」にちなんだ4曲をお届けします。注目はブリテンの「ノクターン(夜想曲)」。眠り、夢、そして死に繋がる詩を用いたもので、テノール界の語り部と呼ばれるパドモアが繊細に描きます。《シェラザード(千夜一夜物語)》ではシェラザード＝ヴァイオリン・ソロを伊藤ソロ・コンマスが務めます。思いがめぐる「夜」の世界をお楽しみください。



© Jean-Baptiste Miliot

指揮：  
デイヴィッド・レイランド  
Conductor / David Reiland

ベルギー出身。現在、フランス国立メヌ管(旧フランス国立ロレーヌ管)、韓国国立響の音楽監督、ローザンヌ・シンフォニエッタの首席客演指揮者、デュッセルドルフ響「シューマン・ゲスト」を務めている。昨今のシーズンでは、ベルギー国立管、トゥールーズ・キャピトル国立管、スイス・ロマン管、ゲヴァントハウス管、都響、京響などに客演し、オペラにおいてもソウル、ジュネーヴ、アントワープ、ライプツヒ、ベルリンの劇場で定期的に指揮している。モーツァルトの指揮に定評があるほか、現代作品やD.オーベル、B.ゴダール、A.ハイブリット、A.オルメスといった知られざる作曲家の再発見にも意欲を注いでおり、そのレパートリーは多岐にわたる。ブリュッセル王立音楽院、パリのエコール・ノルマル、ザルツブルクのモーツァルトウム大学で学び、ブーレーズ、ジンマン、ハイテンク、バヌラ、ヤンソンスらに師事。



© Marco Bregazzi

テノール：  
マーク・パドモア  
Tenor / Mark Padmore

ロンドン生まれ。深い洞察に富んだ解釈、確かな様式の把握、流れるような自然な歌唱は世界中で賞賛されており、リサイタル、オペラ、現代音楽の各分野で優れた才能を発揮している。とりわけJ.S.バッハの受難曲の演奏に定評があり、エヴァンゲリストとして、ピーター・セラーズ演出による《マタイ受難曲》《ヨハネ受難曲》(ラルト指揮ベルリン・フィル)などに出演。バイエルン放送響、ベルリン・フィル、ウィーン・フィル、ニューヨーク・フィル、ロンドン響、ロイヤル・コンサートヘボウ管、バリ管など、世界一流のオーケストラと共演を重ねている。リサイタルでは、シューベルトの三大歌曲集の全曲演奏をロンドン、パリ、東京、ウィーン、ニューヨークなどで行い、ヘズイデンホウト、クーバー、ドレイク、フェルナー、ルイス、内田光子ら優れたピアニストたちと定期的に活動している。

2025  
3/13(木)

東京オペラシティ  
コンサートホール

飯森常任と群響によるマーラーは1番、5番に続く3曲目。もうひとつの2023/26シーズン・テーマである「3つの第九」、ブルックナーに続く第2弾となります。「要所で繰り返し演奏してきた自分にとって指標のようなもの」と飯森常任が思い入れをもつ作品です。近年その声と音楽にさらなる深みを増した小林沙羅のワーグナー「愛の死」。さらなる飛躍を遂げる現在進行形の飯森&群響の集大成となる公演にどうぞご期待ください。



© 山岸伸

指揮：  
飯森範親  
Conductor / Norichika Iimori

桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリン、ミュンヘンで研鑽を積み、これまでにフランクフルト放送響、ケルン放送響、チェコ・フィル、モスクワ放送響等に客演。2001年、ドイツ・ヴェルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団音楽総監督(GMD)に着任し、日本ツアーも成功に導いた。国内では1994年以来、東京交響楽団と密接な関係を続け、正指揮者、特別客演指揮者を歴任。現在、群馬交響楽団常任指揮者、パシフィックフィルハーモニア東京音楽監督、日本センチュリー交響楽団首席指揮者、山形交響楽団桂冠指揮者、いずみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、東京佼成ウインドオーケストラ首席客演指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団首席客演指揮者。

オフィシャル・ホームページ <http://iimori-norichika.com/>

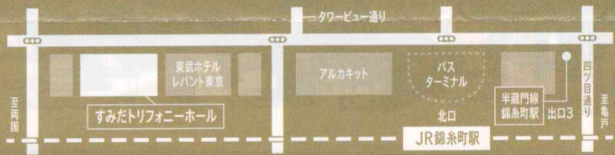


© NIPPON COLUMBIA

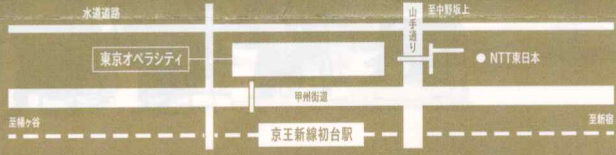
ソプラノ：  
小林沙羅  
Soprano / Sara Kobayashi

東京藝術大学及び同大学院修了。2010～15年ウィーンとローマにて研鑽を積み、2012年ブルガリア国立歌劇場《ジャンニ・スキッキ》で欧州デビュー。2015年及び20年野田秀樹演出《フィガロの結婚》、2017年三枝成彰《狂おしき真夏の一日》、藤原歌劇団《カルメン》、2019年《ドン・ジョヴァンニ》、2021年《夕鶴》《千姫》、2023年井上道義《降福からの道》、佐渡裕指揮《ドン・ジョヴァンニ》など話題作に続々出演。また、マーラー《交響曲第4番》、フォーレ《レクイエム》、ヴォーン・ウィリアムズ《海の交響曲》など、ソリストとしても多くのオーケストラと共演。アルバム『日本の詩(うた)』他をリリース。第27回出光音楽賞、第20回ホテルオーケストラ賞受賞。日本音楽アカデミー会員。藤原歌劇団団員。大阪芸術大学准教授。

◎アクセス 〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-2-3 TEL.03-5608-5400  
○交通のご案内 ▶JR「錦糸町駅」北口 徒歩5分 ▶東京メトロ「錦糸町駅」3番出口 徒歩5分



◎アクセス 〒163-1407 東京都新宿区西新宿3-20-2 TEL.03-5353-0788  
○交通のご案内 ▶京王新線「初台駅」東口から徒歩2分 (京王線相互乗り入れ都営新宿線にて新宿から2分)



◎チケットのお求め (プレイガイドのご案内)  
※ご予約後の座席変更、キャンセル、払い戻しはお受けできません。  
※チケット紛失の場合でも、チケットの再発行は出来ません。  
※営利目的のチケット転売は、固くお断りいたします。  
▶群馬交響楽団事務局 [営業日] 平日10:00～18:00 チケット購入 TEL.027-322-4944  
▶群響オンラインラインチケットサービス <https://yyk1.ka-ruku.com/gunkyo-s/showList>  
▶チケットぴあ <https://t.pia.jp>



【2024年10月21日[月]公演のみ取り扱い】  
▶トリフォニーホールチケットセンター TEL.03-5608-1212  
すみだ区制・すみだ学術あり(墨田区に在住・在勤・在学の方が対象の割引制度) 取り扱い、すみだトリフォニーホールのみです。詳しくは同館チケットセンターへお問い合わせください。  
【2025年3月13日[木]公演のみ取り扱い】  
▶東京オペラシティチケットセンター TEL.03-5353-9999 (定休日:月曜日)

◎お問い合わせ (公財)群馬交響楽団事務局 〒370-0841 高崎市栄町9-1 高崎芸術劇場内3F TEL.027-322-4316 URL <https://www.gunkyo.com/>

Facebook <https://www.facebook.com/gunkyo.official>

X(旧Twitter) [https://www.twitter.com/gunkyo\\_official](https://www.twitter.com/gunkyo_official)

instagram [https://www.instagram.com/gunkyo\\_official/](https://www.instagram.com/gunkyo_official/)